



令和元年度横手市優良工事表彰



令和元年7月

横 手 市

表紙：令和元年度横手市優良工事表彰写真

上段 横手市園芸振興拠点センター

中段 市道鍋ヶ沢中央線

下段 市道杉沢安本線

横手市優良工事表彰式

日 時 令和元年7月26日（金）
午前9時30分～

会 場 条里南庁舎 講堂

次 第

1. 開 式
2. 審 査 報 告
3. 表 彰 工 事 紹 介
4. 表 彰 状 授 与
5. 市 長 あ い さ つ
6. 受 賞 者 あ い さ つ
7. 閉 式

目 次

1. 令和元年度横手市優良工事表彰一覧表	1
2. 表彰工事の紹介 (受賞団体・受賞者の敬称は省略させていただきます。)	
平成29年度 市道杉沢安本線(第二工区)道路改良工事	2
平成30年度 市道鍋ヶ沢中央線舗装工事	3
平成29年度 市道横手北スマートインター線交差点新設工事	4
横手市公文書館建設工事(電気設備工事)	5
大和更生園室内運動場耐震化補強工事	6
よこて農業創生大学事業 地域価値創造拠点(狐塚エリア)整備工事(建築工事)	7
平成29年度 林道里城線災害復旧工事	8
街なみ環境整備事業に伴う増田地区配水管布設替工事	9
雄物川東部地区配水管布設替工事(壇ノ尻・中村工区)	10
平成30年度 平鹿馬鞍地区管渠築造工事	11
朝倉小学校煙突内部アスベスト除去工事	12
十文字第一小学校煙突内部アスベスト除去工事	13
3. 横手市優良工事表彰要綱	14

令和元年度横手市優良工事表彰一覧表

番号	工 事 名	施 工 業 者	監 督 課 (発注課)
1	平成29年度 市道杉沢安本線（第二工区）道路改良工事	三又建設株式会社	建設課
2	平成30年度 市道鍋ヶ沢中央線舗装工事	伊藤建設工業株式会社	建設課
3	平成29年度 市道横手北スマートインター線交差点新設工事	五十嵐建設株式会社	都市計画課
4	横手市公文書館建設工事（電気設備工事）	伊藤電気株式会社 横手営業所	総務課・ 建築住宅課
5	大和更生園室内運動場耐震化補強工事	横手建設株式会社	社会福祉課・ 建築住宅課
6	よこて農業創生大学事業 地域価値創造拠点（狐塚エリア）整備工事（建築工事）	伊藤・半田・丸茂 よこて農業創生大学事業 地域価値創造拠点（狐塚エリア）整備工事（建築工事）特定建設工事共同企業体	よこて農業創生大学事業推進室・ 建築住宅課
7	平成29年度 林道里城線災害復旧工事	有限会社 柿崎土建	農林整備課
8	街なみ環境整備事業に伴う増田地区配水管布設替工事	羽後設備株式会社 県南支店	水道課
9	雄物川東部地区配水管布設替工事（壇ノ尻・中村工区）	有限会社 佐一設備	水道課
10	平成30年度 平鹿馬鞍地区管渠築造工事	有限会社 泉谷土木	下水道課
11	朝倉小学校煙突内部アスベスト除去工事	横手建設株式会社	教育総務課
12	十文字第一小学校煙突内部アスベスト除去工事	伊藤建設工業株式会社	教育総務課

受賞工事名	平成29年度 市道杉沢安本線（第二工区）道路改良工事
受賞技術者名	小棚木 智宏 現場代理人

【工事概要】

施工場所	横手市安本 地内	
請負者	住所	横手市山内三又字落合10番地1
	商号	三又建設株式会社
	代表者	代表取締役 下夕村 正樹
請負金額	¥101,575,080.-	
工事期間	平成29年8月1日 ~ 平成30年10月26日	
概要	施工延長 698m 安定処理工 1,800㎡ 置換工 300㎡ 排水構造物工 797m 擁壁工 18m 余水吐工 1式 集水地擁壁工 1式 表層工 3,096㎡ 縁石工 201m 転落防止柵 46m	

【表彰理由】

国道13号と県道を結ぶ路線で工業施設が隣接する地区であるため、大型車両等の通行量が多い中で交通規制を要する工事であったが、事故やトラブルもなく円滑に工事を完成させた。
 各工程での施工写真による品質証明が適切で質の高い施工を達成している。コンクリート製品の納入・据付時には、製品に確認印を押し品質証明を行うという工夫が見られた。
 地元住民と良好な関係を築き工事の進捗を図るための積極的な姿勢が見られた。



【受賞にあたって一言】

この度は優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。
 本工事は現道・拡幅部の道路改良工事であり、交通事故災害防止を最重要課題として取り組み、トラブルもなく無事故・無災害で工事を完成させました。監督員はじめ地域住民の皆様のご理解とご協力の賜物であると感謝申し上げます。今後も安全第一でより一層の技術向上に努め、横手市民の皆様に喜んで頂ける施工に努めてまいります。

受賞工事名	平成30年度 市道鍋ヶ沢中央線舗装工事
受賞技術者名	金田 基 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市増田町荻袋字鍋ヶ沢 地内	
請負者	住所	横手市大町5番19号
	商号	伊藤建設工業株式会社
	代表者	代表取締役 中村 清昭
請負金額	¥24,521,400.-	
工事期間	平成30年6月12日 ～ 平成30年11月30日	
概要	施工延長 1,087.3m 表層工 4,760㎡ 側溝工 69m	

【表彰理由】

鍋ヶ沢地区内の生活道路で道路幅員が狭隘であり、一般交通の誘導に特に配慮する必要があったが、関係機関との協議や地元との連絡調整を密に図り、住環境や地域要望等に配慮し円滑に工事を完成させた。

区画線の作図計画にドローンを活用するなど、施工関係の創意工夫にも積極的に取り組み、品質証明などの管理体制も良く、出来形・品質管理とも優良であった。



【受賞にあたって一言】

この度は、栄誉ある優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。
 本工事は鍋ヶ沢地区の生活道路で、施工延長1,087m、道路幅が狭く大型機械施工の出来ない工事でした。日々通行止箇所が変わる施工となりましたが、地域の方々のご理解とご協力のもと、無事に完成することが出来ました。監督職員の皆様、地域の皆様に心より感謝申し上げます。
 今回の受賞を励みに更なる安全・品質・技術の向上に努め、地域に貢献したいと思います。

受賞工事名	平成29年度 市道横手北スマートインター線交差点新設工事
受賞技術者名	藤原 和広 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市猪岡字水越 地内	
請負者	住所	横手市平鹿町醍醐字下佐戸川12番地2
	商号	五十嵐建設株式会社
	代表者	代表取締役 五十嵐 幸一
請負金額	¥35,105,400.-	
工事期間	平成29年8月29日 ~ 平成30年5月31日	
概要	道路土工 1式 地盤改良工（路床安定処理） 699㎡ カルバート工 84m 側溝工 456m 管渠工 9m 集水柵工 8箇所 構造物撤去工 1式 下層路盤 819㎡ 上層路盤 62㎡ 表層 62㎡	

【表彰理由】

横手北スマートインターチェンジの開通に向けての主要地方道横手大森大内線との交差点新設工事であり、車両交通量の多い路線であったが、SIC本体工事施工業者との工程調整を綿密に行い、交通誘導の徹底等により安全確保を図った。路床改良や横断ボックスカルバート等の施工管理をきめ細かく行っており、品質向上のための取り組みが多く見られた。既存横断暗渠内の清掃活動による通水確保など、地元耕作者への貢献、配慮が見られた。



【受賞にあたって一言】

この度は、横手市優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。
 監督職員、地域の皆様に心より感謝申し上げます。
 本工事は、県道の交通量が多い中、横断ボックス等の施工があり、安全管理・交通管理を重点課題として取り組み、無事故無災害で終える事ができ嬉しく思います。
 今回の受賞を励みに、更なる安全・品質の向上に努めてまいりたいと思います。

受賞工事名	横手市公文書館建設工事（電気設備工事）
受賞技術者名	高橋 義仁 主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市新坂町2番74号	
請負者	住所	横手市杉沢字谷地中171番地4
	商号	伊藤電気株式会社 横手営業所
	代表者	所長 鈴木 善昭
請負金額	¥32,648,400.-	
工事期間	平成30年5月15日 ～ 平成31年2月28日	
概要	建物の用途変更（学校施設から公文書を保存管理する施設へ変更）に伴う改修工事 受変電設備の改修、照明設備の改修、防災設備の改修（火災報知器、非常用照明、受信機他）、動力設備の改修、その他改修工事に伴う電気設備工事一式	

【表彰理由】

旧鳳中学校校舎を市民が利用できる公文書の保存管理施設に用途変更するための電気設備改修工事であり、建築本体工事や機械設備工事との調整を行い円滑に工事を進捗させた。
埋設部配線等の隠ぺい箇所においては、寸法計測等の細やかな記録により施工管理が徹底され、出来形、品質の証明が優れていた。既存の電気回路が不明確であったため、感電事故等防止のために特殊な機器を使用した無電圧での配線調査を行うなどの工夫が行われている。

遠方操作盤



ルーフヒーター制御盤



トイレ呼出表示器



カラーモニター付インターホン親機



自動火災報知受信機



ボックス探知用磁石取付状況



コンセント配線チェッカーで無電圧での配線調査を実施



ボックス探知機で開口部の墨出



【受賞にあたって一言】

このたびは、横手市優良工事表彰の栄誉を賜り誠にありがとうございます。
本工事は、既存回路も使用する改修工事でしたので不明確な箇所がありました。回路調査を重点的に行い電気設備に不備がないように施工いたしました。又、関係各位の皆様方によるご協力、ご指導により無事故無災害で工事を無事終えることができましたことに感謝申し上げます。
今回の受賞を励みに電気工事を通じて地域の皆様に貢献できるよう努めていきたいと思っております。

受賞工事名	大和更生園室内運動場耐震化補強工事		
技術者名	高橋 良章	現場代理人兼主任技術者	※役員のため表彰対象外

【工事概要】

施工場所	横手市大雄字八柏谷地66番地		
請負者	住所	横手市前郷二番町7番13号	
	商号	横手建設株式会社	
	代表者	代表取締役 武茂 広行	
請負金額	¥14,535,720.-		
工事期間	平成30年5月22日 ~ 平成30年9月11日		
概要	直接仮設工事 1式 鉄骨補強工事 1式 鉄骨補強仕上修繕工事 1式	便所等建築改修工事 1式 便所等機械設備改修工事 1式 便所等電気設備改修工事 1式	

【表彰理由】

大和更生園及びユウ・ホップハウスを運営しながらの工事であり、安全管理には特に注意を要する工事であった。給食運搬用の仮設廊下や工事作業員・資材等の出入口の確保、体育館への施錠管理、騒音対策、園内行事との調整等、指定管理者との綿密な打ち合わせと連携の上、円滑な進捗が図られた。不可視部分の写真整理や鉄骨ブレース施工箇所と設計図との照合など、わかりやすい書類整備に努められたほか、インターンシップの積極的な受け入れにより、建設業のイメージアップに貢献した。



【受賞にあたって一言】

この度は、優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。
 監督職員の皆様、工事に対して御協力頂いた大和更生園の皆様方に感謝申し上げます。
 本工事では室内運動場の耐震化補強における溶接施工要領に重点を置き、火気使用時の安全管理、熱中症防止対策に努めました。又、工事期間中、女性パトロール、中高大学生の現場見学会も実施しました。
 今後も更なる技術力の向上に努め、地域社会に貢献して参りたいと思います。

受賞工事名	よこて農業創生大学事業 地域価値創造拠点（狐塚工リア）整備工事（建築工事）
受賞技術者名	清水 誠 現場代理人兼監理技術者

【工事概要】

施工場所	横手市大雄字狐塚 地内	
請負者	商号	伊藤・半田・丸茂 よこて農業創生大学事業 地域価値創造拠点（狐塚工リア）整備工事（建築工事）特定建設工事共同企業体
	構成	代表 伊藤建設工業株式会社 代表取締役 中村 清昭 株式会社半田工務店 代表取締役 半田 志保子 株式会社丸茂組 横手営業所 所長 鈴木 亮晃
	技術者	現場代理人兼監理技術者 伊藤建設工業株式会社 清水 誠 主任技術者 株式会社半田工務店 梅澤 浩 主任技術者 株式会社丸茂組 横手営業所 森元 佑太
請負金額	¥380,160,000,-	
工事期間	平成30年6月21日 ～ 平成31年3月15日	
概要	六次産業化支援施設棟（増築）、渡り廊下棟（増築）、トイレ階段棟（増築）、管理研修棟（改修）、車庫作業棟（新築）、格納庫棟（新築）、ハウス（新設 軽量鉄骨ハウス 2棟、パイプハウス 12棟）	

【表彰理由】

関連する電気設備工事や機械設備工事との調整において、リーダーシップを発揮し円滑に工事を進めた。掘削時に確認された湧水に対しては迅速に協議を行い、地盤改良工法（表層改良）から砕石置換工法への変更を提案している。休憩所にエアコンや製氷機の設置するなど、作業員の熱中症対策等の体調管理が行き届いていた。現場敷地内にある体育施設やコミュニティーセンターの利用者の安全な通路を確保するため、安全柵の設置や除草を実施し、地域に貢献した。

管理研修棟



格納庫棟



車庫・作業棟



ハウス



立体多段式栽培棚



六次産業化支援施設棟厨房



定例打合せ実施状況



休憩所に製氷機を設置



近接施設までの仮設通路



【受賞にあたって一言】

鉄骨・木造の新築・増築工事に加え、鉄筋コンクリート造の改修及び鉄骨農業ハウス・パイプハウスの建設と、多種多様な建築物を同時に施工する事は難易度もあり、遣り甲斐のある現場でした。仮設足場に次世代足場（ダーウィン）を採用した事により、作業効率も良く工期短縮に繋がり、無事故で完工出来ました。頂いた賞に満足することなく、更にも上を目指したいと思います。

受賞工事名	平成29年度 林道里城線災害復旧工事
受賞技術者名	佐々木 真 主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市大森町八沢木字寄木 地内	
請負者	住所	横手市大森町上溝字屋川84番地1
	商号	有限会社 柿崎土建
	代表者	代表取締役 柿崎 辰夫
請負金額	¥6,665,760.-	
工事期間	平成30年3月30日 ~ 平成30年9月28日	
概要	掘削工 264.0㎡ 盛土工 493.0㎡ 残土処理工 207.0㎡ 法面整形工 460.4㎡ かご工 20.0m 側溝工 80.4m 地下排水工 32.0m 集水柵工 1基 アスファルト舗装工 168.7㎡ 区画線工 33.0m	

【表彰理由】

平成29年7月22日から23日の豪雨災害により甚大な被害を受けた林道里城線を復旧する工事であった。

当該林道は複数箇所が被災しており、現場へアクセスするための市道も被災している中で、打合せや工程管理を綿密に行うことで工期を短縮することができ、無事に完成させている。

総じて施工管理に優れており、品質、出来ばえとも十分であった。

着工前



完成



着工前



完成



着工前



完成



【受賞にあたって一言】

この度は、横手市優良工事表彰を賜り誠にありがとうございました。

監督職員の皆様をはじめ、ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

本工事は平成29年7月の豪雨により複数箇所が被災した林道里城線の復旧工事でしたが、工期短縮と品質向上を目標とし、土砂崩れ等の二次災害防止に対する安全確保に努め無事完成することができました。

この受賞を励みに更なる技術及び品質向上に努め、地域に貢献したいと思います。

受賞工事名	街なみ環境整備事業に伴う増田地区配水管布設替工事	
受賞技術者名	森川 栄治	現場代理人

【工事概要】

施工場所	横手市増田町増田字上町～本町 地内	
請負者	住所	横手市十字町梨木字羽場下14番地12
	商号	羽後設備株式会社 県南支店
	代表者	支店長 京野 伸彦
請負金額	¥90,408,960.-	
工事期間	平成29年9月12日 ～ 平成30年10月2日	
概要	配水管布設替工事、各戸給水接続替工事、路面復旧工事 ・水道用GX形ダクタイル鋳鉄管(DIP-GX)：φ150(266.0m)、 φ100(429.2m ※簡易推進工1箇所)、φ75(30.7m) ・消火栓：φ75、φ40(18基) ・ほか	

【表彰理由】

重要伝統的建造物群保存地区内での工事であり、現場条件の変更、曜日・時間制限など、各種制約がある工事であったが、地域住民とコミュニケーションを図り、綿密に調整を行うなど、優れた工程管理の実施より早期に完成させている。

観光客が多い中、歩行者用通路の確保や各店舗の案内表示、誘導対策など、保全施設による安全対策が万全であった。



【受賞にあたって一言】

この度は、優良工事表彰を頂き誠にありがとうございます。本工事は、国の重要伝統建造物群保存地区内を主とする工事で、開削工法と推進工法での施工でした。観光名所である「増田のまちなみ」の施工は、観光客に対する安全確保を最優先と考え、作業手順や誘導員配置を綿密に行った結果、無事故・無災害で工事を完了する事が出来ました。地域の皆様の温かいご協力・ご理解と、監督員の方々のご指導を頂いたおかげです。この受賞を励みとし、さらなる技術・品質・施工管理の向上を目指し、より一層精進していきたいと思っております。

受賞工事名	雄物川東部地区配水管布設替工事（壇ノ尻・中村工区）
受賞技術者名	菊池 弘一 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市雄物川町砂子田字壇ノ尻～中村 地内	
請負者	住所	横手市雄物川町沼館字沼館332番地
	商号	有限会社 佐一設備
	代表者	代表取締役 佐藤 一視
請負金額	¥52,520,400.-	
工事期間	平成30年7月10日 ～ 平成30年12月7日	
概要	配水管布設工 DIP(GX)φ100mm (816.6m) 水管橋設置工 100PE/216.3STK400・DIP(GX)φ100mm (8.3m) ポリエチレン管布設工 PPφ30mm (56.6m) 給水管接続替工 PPφ20mm (32箇所)、消火栓設置工 地上式消火栓 (1基)	

【表彰理由】

管の加工処理の過程など、不可視部分の品質が確保されていることが施工写真等の詳細な記録により確認できる。
作業員を対象に作業講習会（鋳鉄管挿し口加工講習）を行い、品質の確保と後進への技術継承に取り組んでいる。地域内等で発生した漏水や断水に際しては、現場作業を一時休止して対応していただくなど協力していただいた。

<p>着工前</p> 	<p>完成</p> 	<p>GX管加工講習会</p> 
<p>着工前</p> 	<p>完成</p> 	<p>GX管加工講習会</p> 
<p>水管橋</p> 	<p>近隣地域の漏水対応</p> 	<p>近隣地域の漏水修繕</p> 

【受賞にあたって一言】

この度は、横手市優良工事表彰を頂き誠にありがとうございます。
工事期間が農繁期と重なることもあり、通行車両等の安全確保の為、早々に地域住民の方々に広報周知活動を行いました。又、本工事は水路伏越し箇所が多い為、配管防護等の長寿命化に考慮した施工に努めました。監督職員の迅速な対応と、地域住民の方々のご理解とご協力に深く感謝申し上げます。
ライフラインである水道事業を通して、今後も地域社会に貢献して参りたいと思います。






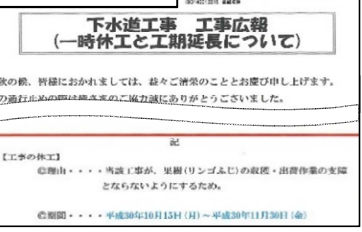

受賞工事名	平成30年度 平鹿馬鞍地区管渠築造工事
受賞技術者名	佐々木 賢吉 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市平鹿町醍醐字馬鞍 地内	
請負者	住所	横手市平鹿町浅舞字蔭沼212番地1
	商号	有限会社 泉谷土木
	代表者	代表取締役 泉谷 悟
請負金額	¥45,883,800.-	
工事期間	平成30年6月26日 ~ 平成31年3月20日	
概要	路線延長 382.40m 管布設工 PRPφ150mm (353.15m)、圧送管布設工 PEφ75mm (266.20m)、マンホール工 1号人孔 (10箇所)、小型マンホール工 レジン (4箇所)、取付管及び柵工 (17箇所)、付帯工 (1式)	

【表彰理由】

リンゴ収穫時期に地元要望を受けて突発的な工期調整が必要になったが、工程調整や休工の対応が、的確かつ迅速であった。
着手前の現地踏査を行い、マンホール蓋と受枠の耐荷重強化や湧水対策としての有孔管の埋設など、工事後の安全に配慮した提案を行っている。出来形管理写真は目盛りのアップや電子黒板で値がはっきり確認でき、出来形管理図表との値の相違が一切ない非常に優れた管理であった。

<p>マンホール築造工</p> 	<p>湧水対策(有孔管埋設)</p> 	<p>湧水対策(有孔管埋設)</p> 															
<p>周辺水路の補修</p> 	<p>周辺水路の補修</p> 	<p>地域との連携</p> 															
<p>正確な出来形管理</p> 	<p>汚水樹深さ測定</p> <table border="1"> <tr> <th>記号</th> <th>設計</th> <th>実測</th> </tr> <tr> <td>h1</td> <td>900</td> <td>910</td> </tr> <tr> <td>h2</td> <td>2100</td> <td>2100</td> </tr> </table>	記号	設計	実測	h1	900	910	h2	2100	2100	<p>延長測定</p> <table border="1"> <tr> <th>計測</th> <th>設計</th> <th>実測</th> </tr> <tr> <td>L</td> <td>47.470</td> <td>47.470</td> </tr> </table>	計測	設計	実測	L	47.470	47.470
記号	設計	実測															
h1	900	910															
h2	2100	2100															
計測	設計	実測															
L	47.470	47.470															

【受賞にあたって一言】

この度は優良工事表彰の栄誉を賜り、監督職員をはじめ工事関係者の皆様に対し心より御礼申し上げます。本工事は冬期間における狭い市道上での開削作業となりました。そのため地域の方々へ工事広報を定期配布させていただき、交通規制へのご理解ご協力をお願いしながら安全管理に努め、無事故無災害で工事を完成することが出来ました。
この受賞を励みに、更なる安全意識と品質・技術の向上に努めてまいります。

受賞工事名	朝倉小学校煙突内部アスベスト除去工事	
受賞技術者名	佐々木 透	現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市睦成字碓185番地	
請負者	住所	横手市前郷二番町7番13号
	商号	横手建設株式会社
	代表者	代表取締役 武茂 広行
請負金額	¥12,420,000.-	
工事期間	平成30年7月18日 ～ 平成30年10月12日	
概要	煙突内部アスベスト除去工事	

【表彰理由】

児童の安心安全な学習環境に配慮し、夏期休暇中に足場組立からアスベスト除去作業まで完了できるように工程を調整した。ドローンを使用して工事の進捗状況の撮影を行い、高所作業を俯瞰で確認するなど今までにない管理体制が見られた。足場の風圧計算や高所への風速計の設置、バリケードの通り抜け防止対策など、多くの安全対策を実施している。また、インターンシップの積極的な受け入れにより、建設業のイメージアップに貢献した。

<p>煙突上部完成</p> 	<p>煙突下部完成</p> 	<p>アスベスト除去完了</p> 
<p>鋼製煙突現場溶接</p> 	<p>鋼製煙突吊り込み</p> 	<p>デジタル風速計の設置</p> 
<p>ドローン空撮</p> 	<p>インターンシップ</p> 	<p>バリケードの通り抜け防止対策</p> 

【受賞にあたって一言】

この度は優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。
 本工事は児童の活動空間へのアスベスト飛散を無くすことを課題とし、除去作業を夏休み期間中に完結させました。更に、煙突内部をビデオにて可視化し、除去漏水による飛散が無いことを確認しました。
 スムーズに工事を進められたのは監督職員のご指導と朝倉小学校の皆様の多大なご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

受賞工事名	十文字第一小学校煙突内部アスベスト除去工事
受賞技術者名	金 長利 現場代理人兼主任技術者

【工事概要】

施工場所	横手市十文字町字十文字48番地	
請負者	住所	横手市大町5番19号
	商号	伊藤建設工業株式会社
	代表者	代表取締役 中村 清昭
請負金額	¥11,880,000.-	
工事期間	平成30年7月18日 ~ 平成30年10月2日	
概要	煙突内部アスベスト除去工事	

【表彰理由】

児童の安心安全な学習環境に配慮し、夏期休暇中に足場組立からアスベスト除去作業まで完了できるように工程を調整した。15mの煙突内部のアスベスト除去状況をCCDカメラで確認し、動画で記録することにより、漏れの無い自主検査を実施するなど優れた管理体制が見られた。壁つなぎアンカーを打込む前に壁内部を鉄筋探査機で確認し、埋設物の破損や作業員の感電事故などを防いでいる。穿孔時には環境に配慮し、集塵機付ドリルを使用している。



【受賞にあたって一言】

本工事は、夏休み期間中の施工でしたがプール開放があり、児童の健康と安全を最優先に作業を行いました。15mの煙突内部のアスベスト除去作業は「CCDカメラ」により撮影確認することで、漏れの無い除去ができました。また、粉塵被害の無いように集塵機付きドリルを使用した事で、児童の健康維持に対して悪影響無く工事が進められたと思います。
この受賞を機に、さらなる技術向上に努めて参りたいと思います。

横手市優良工事表彰要綱

(目的)

第1条 この告示は、市が発注した建設工事のうち特に優れたものを施工した請負業者及び技術者を表彰することにより、その建設技術の向上を図り、もって市における工事の品質の向上及び適正な施工に資することを目的とする。

(定義)

第2条 この告示において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 建設業法（昭和24年法律第100号。以下「法」という。）第2条第1項の建設工事
- (2) 請負業者 法第2条第3項の建設業者で、市が発注した建設工事を請け負ったもの
- (3) 現場代理人 法第19条の2第1項の現場代理人
- (4) 主任技術者 法第26条第1項の主任技術者
- (5) 監理技術者 法第26条第2項の監理技術者

(表彰の種類)

第3条 表彰の種類は、次のとおりとする。

- (1) 優良工事表彰
- (2) 優良技術者表彰

(優良工事表彰の対象)

第4条 優良工事表彰の対象となる建設工事（以下「優良工事」という。）は、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 表彰を実施する年度の前年度（以下「表彰対象年度」という。）に完成し、かつ、1件の請負金額が300万円以上のも
- (2) 横手市工事成績評定要領（平成17年横手市訓令第48号）に基づく評定において「優れた工事」と評価されたもの

(優良技術者表彰の対象)

第5条 優良技術者表彰の対象者（以下「優良技術者」という。）は、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 優良工事に係る現場代理人、主任技術者及び監理技術者のうち、工事監督の中心となった者
- (2) 表彰対象年度の3月31日現在において優良工事の請負業者に2年以上継続して勤務している者
- (3) 表彰日現在において当該請負業者に雇用されている者

(推薦)

第6条 建設工事を主管した課室所等の長は、優良工事のうち他の模範となる取組みを行ったと認められるものについて、優良工事推薦調書（別記様式）により次条の審査委員会に推薦するものとする。

(審査委員会)

第7条 前条の規定により推薦された優良工事について客観的に審査を行い、優良工事表彰及び優良技術者表彰の候補者を選考するため、横手市優良工事表彰審査委員会（以下「審査委員会」という。）を置く。

- 2 審査委員会は、副市長、総務企画部長、財務部長、農林部長、建設部長、上下水道部長及び契約検査課長をもって組織する。

(委員長及び副委員長)

第8条 審査委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長は、横手市副市長事務担任規程（平成19年横手市訓令第16号）に規定する財務部に属する事務を担当する副市長をもって充てる。

- 2 副委員長は、財務部長をもって充てる。
- 3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 4 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代理する。

(会 議)

第9条 審査委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 審査委員会の会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 3 審査委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(表彰候補者の報告)

第10条 委員長は、審査の結果に基づき、表彰候補者を市長に報告しなければならない。

(表 彰)

第11条 市長は、前条の報告に基づき、被表彰者を決定するものとする。

- 2 表彰は、毎年9月末までに市長が行う。
- 3 被表彰者に対しては、表彰状を授与する。

(表彰の取消し)

第12条 市長は、被表彰者が次の各号のいずれかに該当する場合は、表彰を取り消すことができる。

- (1) この告示に基づいて表彰を行った建設工事（以下「表彰工事」という。）において瑕疵があったとき。
- (2) 表彰工事に関して損害賠償請求事由が発生したとき。
- (3) 表彰工事の請負業者が法令違反等により処分を受けたとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が表彰にふさわしくない行為があると認めたとき。

(庶 務)

第13条 審査委員会等の庶務は、財務部契約検査課において処理する。

(その他)

第14条 この告示に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

横手市優良工事表彰審査委員会

事務局 契約検査課

